別紙様式１７

平成２４年度　滋賀県立北大津養護学校　学校評価

学校番号 53

本年度の重点目標

（１）特別支援教育の推進と教育課程の充実
（２）地域に開かれた学校づくり
（３）安全、安心な学校づくりの推進

領　域	重　点　評　価　項　目	中間評価(10月)	総合評価（３月）	
		自己評価	自己評価	学校関係者評価
1　学校経営	教育方針や教育目的を共通理解し、教育活動に反映している。	A		
	専門性を生かし、地域の特別支援教育の推進に努めている。	A		
2　教育課程・学習指導	児童生徒一人ひとりに適した授業づくりをめざしている。	A		
	児童生徒同士の関わりを豊かにし、自主的な活動を展開していく力を育てている。	A		
3　生徒指導	安全確保に努め、児童生徒の実態に合わせた通学指導に努めている。	A		
	きめ細かな生活指導と自主的自発的な活動意欲を育てている。	A		
4　進路指導	生徒・保護者の希望を尊重し、適正な進路の実現を目指している。	A		
	児童生徒の自己実現に向けて家庭や関係機関との密接な連携を行なっている。	A		
5　保健・安全指導	怪我や事故、病気など緊急時の対応を適切に行なっている。	A		
	保健、給食、安全指導、防災（避難）訓練を計画に基づいて効果的に行なっている。	A		
6　人権教育	児童生徒同士がなかよく明るい関係を築くように努めている。	A		
	様々な機会に教職員の人権尊重の意識高揚に努めている。	A		
7　環境教育	校内の環境美化に積極的に取り組んでいる。	C		
	省エネの推進やゴミの減量化等に取り組んでいる。	B		
8　交流教育	地域や近隣の学校との交流を深めている。	B		
9　教職員の現職教育	全校・学部研究会や研究会などにより、実践研究を進めている。	A		
	各学部で授業交流などを進めることにより、指導力の向上を目指している。	B		
10　センター的機能の発揮	保幼小中の教員や保護者に対し教育相談活動および関係諸機関との連携に努めている。	A		
	研修会やボランティア講座、懇談会の計画・実施などの啓発活動を行なっている。	A		
11　その他学校の取組み	医療的ケアを適切に行なえるように努めている。	A		
	訪問教育の制度の整備と充実を目指している。	A		
	施設、設備の整備を図り、適切な学習環境つくりに努めている。	C		
	近隣の大学と連携し、教育活動に生かしている。	B		

（注）・評価については、ＡＢＣＤの４段階で示す。
・ＡＢＣＤの基準…Ａ：肯定的な評価が７５％以上　Ｂ：５０％以上７５％未満　Ｃ：２５％以上５０％未満　Ｄ：２５％未満
・自己評価：教職員により評価するもの。学校関係者評価：保護者・学校評議員等より構成された評価委員会等が自己評価の結果について評価するもの。